

身近なプロフェッショナル

新型コロナウイルス感染症の影響により、誰もが経験をしたことのない1学期となりました。さまざまな制約がある中、生徒たちは中学生活に慣れ、一つ一つクリアできたのではないかと思います。

行事が縮小される中ではありますが、生徒が学ぶべきことが、校内のあちこちに見受けられます。校内で出会った「プロフェッショナル」について紹介します。

【改修工事】



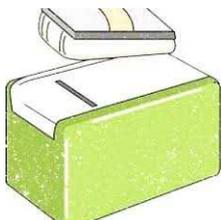
左の画像は、改修工事の一場面です。竹箒、スコップ、バケツなどが整然と並べられています。「道具」に対するプロ意識を感じることができます。生徒の皆さんも、このような様子に気付き、見習ってほしいと思いました。



右の画像は、中庭の改修工事の足場の組み立ての様子です。足場の必要な部材が「段取り」よく並べられ、手順よく組み立てられています。わずか二日間で、組み立て作業は終了しました。

このような、改修工事の「段取り」のしっかりした作業について生徒と話をしたことがあります。「同じような段取りができるか？」尋ねたところ、「できません！」との返答。「将来、こんな難しいことができるようになるために、学校で学んでいる。」と話す、何かしら感じてくれている様子でした。

【黒板消しクリーナー】



右下は、用務員の宮前さんが、黒板消しクリーナーを分解し、掃除をしてくださっている画像です。チョークの粉だらけのクリーナーを一つ一つ分解し、汚れを落とし、必要な部品には油まで注いでおられました。

生徒の学校生活が、このような、目には見えない所での「プロの仕事」によって成り立っていることを知り、感謝しながら学校生活を送ってほしいものだと思います。また、このように手間をかけて整備されている道具を大切に使ってほしいと思います。



8月・9月の行事予定

8月4日(火)～6日(木) 保護者会(午後)	20日(木) 始業式(制服登校) 給食開始
6日(木) 給食終了	9月1日(火) 運動会予行
7日(金) 1学期終業式(制服登校)	2日(水) 第50回運動会
	3日(木) 運動会予備日

「第50回運動会」に向けて



「第50回運動会」に向けての準備が進んでいます。

画像は「相撲体操」(男子)、「よさこい」(女子)の練習風景です。

体育の授業で先輩が大門中の伝統演技を指導しています。先輩のよさを学び、運動会では、大門中学校の一員としての立派な姿を披露したいと思います。



新型コロナウイルスで、競技や応援合戦、係活動などが削減されますが、自分の競技種目に本気で取り組み、赤団が優勝するために応援なども頑張りたいです。
(運動会結団式の感想)

1学期を振り返って

忘れ物が多く反省点が多かったです。英語と数学を特にがんばりました。美術が好きなので、これからも伸ばしていこうと思います。小学校と比べ、意見を発表できるようになったので、成長したと思いました。

部活動をがんばりました。立ちブリッジができなかったけど、できるようになってよかったです。倒立ブリッジなどの倒立との合わせ技が苦手なので、もっと頑張りたいです。

先生が授業中、要点を普段より少し大きめの声で言うてくださったにもかかわらず、聞き流した部分がありました。ワークやドリルは、「いつかやればいいや」と思っていたのですが、私にとって「いつか」とはいつのことなのかを明確にして、計画的にやりたいです。

中学校は、小学校とは違うことがたくさんあり、最初は慣れられるか心配だったけれど、先生やクラスメイトのおかげで慣れることができ、委員会や係にも全力で取り組むことができました。小学校の時より、きっちり時間を守って、自主的に行動できるようになったと思いました。

小学校の時より、落ち着いた生活ができました。勉強に関する意欲もあり、努力しようと思うようになりました。新しいクラスメイトには、気さくで関わりやすい人や、気難しく接しにくい人もいて、人との関わりを意識するきっかけとなりました。

部活動では、コーチや先輩方、顧問の先生に敬意をもって接しました。先輩方がやさしく教えてくださってうれしかったです。成長した部分は、関心を持ち、意欲的に取り組んだところです。一つのことをあきらめず、やり抜こうと頑張りました。